



## 宮城県教育委員会

### 1 セミナーの概要

宮城県教育委員会では、教職員自らが在職中から退職後の生活を見通した生涯生活設計（ライフプラン）を確立し、「充実した心豊かで明るい人生」を実現するため、知識の習得や取り組みを支援することを目的としたさまざまなセミナーを開催しています。

令和元年度は年代別でのセミナーに加え、「DINKs・単身世帯」を対象としたセミナーを新たに実施しました。

### 2 令和元年度の実施内容

#### (1) DINKs・単身世帯のライフプランセミナー

実施時期：令和元年7月31日（水）

会場：宮城県庁

対象者：希望する教職員およびその配偶者

参加人数：39人

実施内容：①今から始めるライフプランセミナー  
・資産管理の基本、ライフプランの予備知識等  
②人生100年時代がやってくる・備えは健康から～心と体に栄養補給～

※DINKsとは、「Double Income No Kids」の略称。子を持たない夫婦共働き世帯のこと。

#### (2) 30代・40代のライフプランセミナー

実施時期：令和元年8月5日（月）

会場：宮城県自治会館

対象者：30・40歳代で希望する教職員およびその配偶者

参加人数：64人

実施内容：①将来に備えるためのライフプラン  
・ライフプランの重要性、セカンドライフの現状と課題、保険の見直し、老後資金、確定拠出年金の活用、ライフプラン作成方法等  
②ライフサイクルとストレス

#### (3) 50代のライフプランセミナー

実施時期：令和元年8月9日（金）

会場：宮城県庁

対象者：50歳代で希望する教職員およびその配偶者

参加人数：220人

実施内容：①ライフプラン総論  
～定年後に備えるためのライフプラン作成のポイント～  
・ライフプランの重要性、セカンドライフの現状と課題、ライフプランの作成方法等  
②家庭経済設計  
～老後の資金はどのくらい必要か？  
老後生活費の準備について～  
・老後資金、資産管理、保険の見直し等  
③人生100年時代がやってくる・備えは健康から～心と身体に栄養補給～

#### (4) ライフプランセミナー（退職準備型）

実施時期：令和元年11月から12月の間 計5回

会場：ホテル白萩、石巻合同庁舎、大崎合同庁舎、大河原合同庁舎、宮城県庁

対象者：退職予定者、50歳以上の希望する教職員および希望する退職事務担当者

参加人数：671人

実施内容：①退職手当について  
・退職手当の概要、計算内訳書の見方、支給までの流れ  
②年金について  
・年金制度の概要  
③退職後の医療制度について  
・任意継続組合員制度  
④セカンドライフに備えるためのマネープラン  
⑤確定申告等について

#### (5) WEB型ライフプランセミナー

実施内容：ライフプランの必要性について理解を深めることを目的に、いつでも誰でも参加できる“WEB参加型”として、宮城県教育庁福利課のホームページを活用して実施しました。

### 3 工夫した点や特徴

平成30年度までは30歳代から50歳代までを対象に、年代別のセミナーを実施していましたが、令和

宮城県教育委員会では、公立学校共済組合宮城支部および

一般財団法人宮城県教職員互助会とともに、

教職員の生涯生活設計づくりを支援しています。



元年度は年代別に加えて、職員から要望の多かったDINKs・単身世帯を対象としたセミナーを新たに開催しました。

夫婦二世帯・単身世帯のライフプランをそれぞれ具体的に提示することにより、生活スタイルや多様化した家族のあり方にも対応したセミナーを行うことができました。

退職準備型については、県内の五つの会場で計5回セミナーを開催しました。退職時の諸手続きについて具体的な資料を提供し、退職後に戸惑うことなく充実した人生を送るための一助となるよう説明を行いました。また、仙台保護観察所からの依頼を受け、退職後の地域貢献の一つとして、学校現場での知識・経験を生かすことができる「保護司」の活動を紹介する場を設けました。

## 4 | アンケート結果から

参加者へのアンケート結果では、開催したすべてのセミナーにおいて「満足」・「やや満足」が9割以上を占めており、好評をいただきました。しかし開催時間については、「1日は長いかもしれない。」「もう少し内容を絞って短時間で。」という意見も見受けられました。

一番関心が高い項目は、DINKs・単身世帯では「投資・貯金・金利等」、30代・40代では「生涯設計と生命保険」、50代では「退職までの準備」という結果になりました。

退職準備型は、資料、説明内容ともに多くなるため、より理解を深めるには一度の参加では足りないとの意見もありました。

## 5 | 今後の課題

1日をとおしての参加が難しいという意見や、情報量が多く理解しきれないという意見に対応するため、半日程度の開催でニーズを満たすことができるセミナー内容を検討する必要があります。また、会場を利用して説明を行うセミナーだけでなく、「WEB型ライフプランセミナー」を充実させることで、生涯生活設計に関する情報提供の機会を増やしていくことも考えています。

50代のライフプランセミナーでは、「相続」・「介護」について取り上げてほしいという要望が毎年多く寄せられているので、今後のセミナーの項目として検討していきます。

新規の事業として開催した「DINKs・単身世帯のライフプランセミナー」は、今後も継続し、アンケート結果なども参考にしながらニーズに対応したセミナーを行っていきたいと考えています。

これからも、教職員の生涯生活設計づくりを支援できるよう活動を続けていきたいと思えます。



令和元年度50代のライフプランセミナー（於：宮城県庁）

(宮城県教育庁福利課企画管理班 主任主査 門脇 嘉子)